



新潟市美術館
Niigata City Art Museum

新潟市美術館開館30周年記念

リバプール国立美術館所蔵

英国の夢 ラファエル 前派展



Pre-Raphaelite and Romantic Painting from National Museums Liverpool

2015年7月19日(日)～9月23日(水・祝) 開館時間:午前9時30分～午後6時

※8月10日～16日は午後8時まで ※観覧券の販売は閉館の30分前まで

観覧料 一般:1200円(1000円) 大学生・高校生:1000円(800円) 中学生以下:無料 ※()は前売り、団体【20人以上】およびリピーター割引料金

障がい者手帳・療育手帳をお持ちの方は無料(受付でご提示ください)

休館日 月曜日(※7月20日、8月10日、17日、9月21日は開館)、7月21日

主催 新潟市美術館、新潟日报社、BSN新潟放送

後援 プリティッシュ・カウンシル、朝日新聞新潟総局、毎日新聞新潟支局、読売新聞新潟支局、産経新聞新潟支局、N S T、TeNYテレビ新潟、UX新潟テレビ21、NCV新潟センター、

エフエムラジオ新潟、FM PORT 79.0、FM KENTO、ラジオチャット・エフエム新津、エフエム角田山ほかほかラジオ、新潟市小中学校PTA連合会

協力 KLMオランダ航空、日本航空

会場 新潟市美術館(企画展示室) 〒951-8556 新潟市中央区西大畑町5191-9

TEL.025-223-1622 FAX.025-228-3051 <http://www.ncam.jp>

リバプールから新潟へ。英国ヴィクトリア朝の精華がついに来港!

19世紀後半のイギリス美術の歴史は、1848年、ダンテ・ゲイブリエル・ロッセティ、ジョン・エヴァレット・ミレイ、ウィリアム・ホルマン・ハントによるラファエル前派の結成から始まります。彼らはルネッサンスの巨匠ラファエロよりも以前の芸術精神に立ち帰ることを理想とし、中世の伝説や聖書、神話の物語を画題に取り上げ、自然の細部を忠実に描写して、それまでのイギリス画壇を支配してきたアカデミックな絵画とは全く異なる新しい絵画世界を創造しました。グループとしての活動は数年の短い期間でしたが、その精神は多くの追従者たちに引き継がれ、やがて印象派と並ぶ19世紀後半の一大芸術運動であった象徴主義の潮流を形成、明治期の日本にも紹介され、画家の青木繁や藤島武二、文学者の夏目漱石らに大きな影響を与えました。本展覧会は、リバプール国立美術館の所蔵品から、ラファエル前派及びその周辺作家の作品約70点で構成します。

新潟市美術館開館30周年記念

リバプール国立美術館所蔵

英国の夢

ラファエル

前派展

Pre-Raphaelite and Romantic Painting from National Museums Liverpool



エドワード・バーン・ジョーンズ《フラジオレットを吹く天使》1878年 水彩、グワッシュ、金彩・紙
© Courtesy National Museums Liverpool, Sudley House



ジョン・エヴァレット・ミレイ《ブラック・ブランスウィッカーズの兵士》1860年 油彩・カンヴァス
© Courtesy National Museums Liverpool, Lady Lever Art Gallery



アーサー・ヒューズ《聖杯を探すがラハット卿》1870年に最初の出品 油彩・カンヴァス
© Courtesy National Museums Liverpool, Walker Art Gallery



ジョン・ウィリアム・ウォーターハウス《エロースとナルキッソス》1903年 油彩・カンヴァス
© Courtesy National Museums Liverpool, Walker Art Gallery



ジョン・エヴァレット・ミレイ《いしへの第一眺望を渡るイサンブラス卿》1856-57年 油彩・カンヴァス
© Courtesy National Museums Liverpool, Lady Lever Art Gallery

関連事業

講演会 1 「新潟開港とイギリス」
講師:青柳正俊氏(新潟県立歴史博物館副館長)
7月26日(日) 14:00~15:30

講演会 2 「ラファエル前派とヴィクトリア朝社会—芸術・産業・生活」
講師:荒川裕子氏(法政大学教授)
8月2日(日) 14:00~15:30

講演会 3 「ラファエル前派とロマン主義」
講師:神林恒道氏(新潟市津ハレ記念館館長)
8月23日(日) 14:00~15:30

講演会 4 「物語るイギリス絵画—ホガースからホックニーまで」
講師:塩田純一(新潟市美術館館長)
9月6日(日) 14:00~15:30
※いずれも当館講堂にて／参加無料(要観覧券)／要事前申込

■申込方法: 往復はがきに参加希望の講演会名、氏名、年齢、住所、電話番号、FAX番号、ご希望の人数(2名様まで)を明記してお申し込みください。

■締切: 講演会①は7月17日(金)、講演会②は7月24日(金)、講演会③は8月14日(金)、講演会④は8月28日(金)、それぞれ必着(応募者多数の場合抽選)。

◆ギャラリートーク《当館学芸員による解説》
企画展示室にて講演会の開催日を除く会期中の日曜日14:00~15:00(当日の観覧券が必要です)。

交通のご案内

■バスで 新潟駅万代口バスターミナルから
【A】路線バス(乗車時間 約10分)
「古町」下車、徒歩10分 ※最も便数が多いです。
【B】観光循環バス(乗車時間 約30分)
「美術館入口」下車、徒歩3分
※1日14~16便(2015年7月25日~8月31日は1日26便)

■タクシーで 新潟駅万代口から約10分

■自動車
【1】[高速道路]日本海東北自動車道 新潟亀田I.C.を降り、柳都大橋経由で約20分
【2】国道8号線(新潟バイパス) 紫竹山I.C.を降り、柳都大橋経由で約15分 駐車場あり(無料46台)

周辺施設のご案内

A.砂丘館 B.安吾 風の館 C.旧齋藤家 別邸
D.北方文化博物館 新潟分館 E.新潟市水族館(マリンピア日本海)
F.新津記念館 G.新潟大学旭町学術資料展示館

ラファエル前派と同時代の、新潟とイギリスの交流の史跡を訪ねてみましょう。

スコットランド人の医療宣教師 T. A. バームは、1875~1883年まで新潟に滞在し、1881年に南浜通2に病院を開設。バーム病院と呼ばれた。

1869年、新潟開港に合わせ、西堀通8の勝榮寺にイギリス領事館が開設された。開港後の外国船第1号はイギリス船ステギ号であった。

日本海
R402
新潟みなとトンネル
R116
市役所 東中通
新湯小
日銀支店
美術館入口
三越 NEXT21
イタリア軒
西堀通 古町通
千歳大橋 昭和橋 八千代橋 萬代橋
新潟県庁
白山神社
柳都大橋
新湯駅
上越新幹線
万代口バスターミナル
女池I.C. 国道8号線(新潟バイパス) 紫竹山I.C.
長岡 新潟中央I.C. 日本海東北自動車道 新潟亀田I.C. 村上
西大畑公園
新潟市美術館
新潟法務合同庁舎
ガソリンスタンド
みなとびあ

NIIGATAアートリンク2015 スタンプラリー実施中

新潟市美術館

〒951-8556 新潟市中央区西大畑町5191-9
TEL:025-223-1622 FAX:025-228-3051
Mail:museum@city.niigata.lg.jp
URL:http://www.ncam.jp/

同時開催 新潟市美術館コレクション展 I Hi, stories!
7月19日(日)~10月9日(金)

新潟市新津美術館の展覧会
ようこそ光のワンダーランドへ
魔法の美術館
6月20日(土)~8月23日(日)

デビュー30周年記念
さくらももこの世界展
8月29日(土)~10月18日(日)